

## 阿賀野川総合水防演習に参加しました。



道路の通行規制訓練状況



展示コーナーでの地元小学生への説明

5月25日（日）に阿賀野川流域を洪水による水害から防御又は軽減するため、水防技術の習得・錬磨し、関係機関の連携を強化し、実践的な訓練による地域防災力の向上を目指すことにより、水防体制の一層の強化を図ることを目的に「阿賀野川総合水防演習」が実施されました。

今年は昭和39年の新潟地震から50年の節目にあたり、地域のすべての力を集結しふるさとの安全を守るため、地元自治体や消防団、関係機関、自衛隊など約3000人が参加した大規模な演習となり、当事務所も演習に参加しました。

近年はゲリラ豪雨など想定を上回る局地的な豪雨などが頻発し、新潟国道事務所が管理する道路でも平成25年7月18日に国道49号新潟県東蒲原郡阿賀町大牧地先において、大雨による河川の増水で路面が崩落する災害が発生しています。

今回の演習では、国道49号阿賀野市小松地区で河川増水により道路が冠水したという想定で道路の通行規制から規制解除までの一連の訓練を行いました。

また、各種体験や展示コーナーが設けられ、当事務所が行っている災害や大雪などの情報を素早くドライバーに伝える取り組みや道路管理、防災対策などのパネルを展示し、演習参加者や一般来場者に説明を行いました。